

参加
無料

家にある色のついた廃瓶をひとつ、持ってきてね

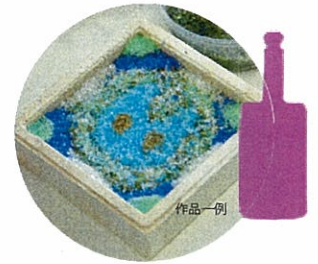
関西大学リサーチアトリエ

ガラスおこし体験教室

平成 25 年 1 月 26 日 (土) ①10:30~11:30 ②13:00~14:00
③14:30~15:30 ④16:00~17:00

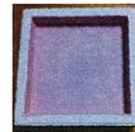
場所=関西大学リサーチアトリエ 大阪市北区天神橋筋3-9-9(天神橋3丁目商店街)
定員=各回10名以内(完全予約制) 対象=5歳以上(小学3年生以下については保護者同伴)
予約・お問合せ=関西大学社会的信頼システム創生センター(STEP)
FAX=06-6368-1845 MAIL=step@ml.kandai.jp
主催=関西大学社会的信頼システム創生センター(STEP) 協力=アルクヴェール

廃瓶をリサイクルしてカラフルなガラススタイルを創ろう!



廃瓶として
捨てられるガラスが
「ガラスおこし」で
思いがけないアート作品に
生まれ変わります

ガラスおこし の つくりかた



ガラスおこしの型となるサヤ。焼き上がった作品がサヤから剥がれやすくするため、サヤの底に離型剤を塗っていきます。



家から持ってきた廃瓶を、粉砕機で細かくしてガラスカレットをつくります。スプーンなどで好きな模様をつくっていきます。



ガラスカレットはサヤの高さまでしっかり埋めます。模様が出来上がったら、スプーンで平らにととのえていきます。



体験教室ではここまで!
ここからは後日、専門スタッフが制作します



窯に入れて、約800度の温度で焼き上げます。焼き上がり後、サヤから丁寧に外します。仕上がりの表面はごつごつしています。

「ガラスおこし」とは…

ビールなどで使われている様々な瓶。中でもリサイクルできるのは透明や褐色のものだけだとか。その他の色とりどりの瓶は、砕かれて埋め立てられる以外用途はありませんでした。ガラスおこしは、そんな廃瓶を使ってつくります。作り方からその出来栄まで大阪名物「岩おこし」に似ているところからその名が付けました。



完成です! 今回の体験教室で制作したガラスおこしは、りそな銀行南森町支店展示ブースに2週間展示されます。

りそな銀行南森町支店展示ブースの展示が終了しましたら作品を取りに関西大学リサーチアトリエまでお越しください